

「節分豆まき」行事報告書

開催日2020年2月1日

担当者 樋口 渡邊 野々山 内海 ムラリー 脇山

- 1、大成功に終わりました。
- 2、鬼のパフォーマンスがとても好評でした。
- 3、会場の大きさもよく、来年度も使用できるなら同じ会場を使用したい。
- 4、今年も豆の量は昨年度より、1キロ減らして購入し適量だったと思います。来年度はこのままの量購入する予定です。

- 5、時間割の張り紙を入りに貼っていたので、生徒も保護者も時間が分かりやすかった。各クラスの確認も出来て呼び係もスムーズに出来たと思います。

- 6、豆の持ち帰り禁止の紙を教室の中に貼り、イメージもありとても良かった。
- 7、豆まきを5回するのは、キツイので出来るなら回数を減らしたい。
- 8、毎年、幼児部が時間的にキツくなるのが、今年は前半からスムーズに問題なく出来ました。幼児が集まったら、5分前に会場に入れて時間になったら豆まきを始めたのが良かったのかもしれない。

- 9、今年度も中高等部、成人クラスを自由参加にしたのですが成人クラスは1クラスが幼児のクラスに来ることになり、会場が窮屈になりました。教員宛てにメールをしても、やはり後から来ることもあり、臨機応変に対応するしかないと思います。

- 10、鬼役が豆を食べている時間がないので、今年はお豆を袋に入れて配布しました。
- 11、BGMを流す提案がありました。来年度の係で決めたいと思います。

- 12、鬼役が大変なので4人選出して3人が会場に行き(1人休憩)で交代制にするという意見がありましたが、鬼役のお父さん達が「交代は必要ない」という意見だったので、3人の鬼でやってもらいましたが来年度も4人選出して、1人予備でやりたいと思います。

- 13、洗濯係を一つ付け加える意見があり、来年度検討する。

支出 大豆7kg \$66.29 コップ \$12.08 鬼のお面 赤の衣装、鬼のスリッパ 3点合計 \$50.26
支出 合計 \$128.63